

議案 番号	件 名	議 決 年月日	議決 結果	村 上	岡 田	角 広	中 迫	住 田	高 原	木 村	田 中	杉 谷	宮 垣	正 田	児 玉	岡 重	伊 藤	政 平	新 元	陶 重	中 本	岡 本	梅 本	分 野	寺 田	仁 ノ 岡
議第95号	令和3年度三原市東町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	12月6日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議第96号	令和3年度三原市中之町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	12月6日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議第97号	令和3年度三原市沼田西町松江財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	12月6日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議第98号	令和3年度三原市小泉町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	12月6日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議第99号	令和3年度三原市本郷町本郷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	12月6日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議第100号	令和3年度三原市本郷町船木財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	12月6日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議第101号	令和3年度三原市本郷町北方財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	12月6日	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	欠	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議第103号	令和4年度三原市一般会計補正予算(第5号)	12月20日	原案可決	○	○	×	○	欠	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	議	○	○	○	×	○	○
議第106号	令和4年度三原市水道事業会計補正予算(第2号)	12月20日	原案可決	○	○	×	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	議	○	○	○	×	○	○
議第119号	三原市漁港管理条例の一部改正について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議	○	○	○	○	○	○
議第120号	三原市営住宅等の指定管理者の指定について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議	○	○	○	○	○	○
議第121号	市道路線の認定について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議	○	○	○	○	○	○
議第122号	市道路線の認定について	12月20日	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議	○	○	○	○	○	○

賛成：○ 反対：× 退席：退 本会議欠席（早退を含む）：欠 除斥：除 議長：議〔議長は採決に加わりません〕
※議第85号～議第101号について、令和3年度に監査委員であった児玉議員は自主的に退席した。

令和5年次回定例会 予定表 (令和5年2月1日現在)

月	日	曜	開会予定時刻	会 議
2	20	月	10時～	本会議 開会
	21	火		常任委員会（総務財務）
	22	水		常任委員会（厚生文教）
	24	金		常任委員会（経済建設）
	27	月		補正予算特別委員会
3	1	水		本会議 総括質問
	2	木		本会議 総括質問

月	日	曜	開会予定時刻	会 議
3	3	金	10時～	本会議 総括質問
	6	月		予算特別委員会
	7	火		予算特別委員会
	8	水	13時15分～	予算特別委員会
	9	木	10時～	予算特別委員会
	10	金		予算特別委員会
	14	火	14時～	本会議 閉会

※都合により日程を変更することがあります。

三原市議会広報広聴委員会

三原市港町三丁目5番1号

TEL 6716137

FAX 6314545

※「市議会だより」は、市役所1階ロビー・各支所・中央公民館・各地のコミセン等でも配布しております。

岡 富雄・高原伸一・村上真以
岡田直己・角 寛・中迫勇三
住田 誠・木村尚登・宮垣秀正
徳重政時・新元 昭・寺田元子

議会広報部会員

編集委員のつぶやき

新型コロナウイルスのパンデミックから3年。ロシアによるウクライナ侵攻から1年。テレワークやオンラインでのコミュニケーションなど、人々の生活スタイルや価値観は大きく変わりました。私たちは、便利さと対面の重要性を同時に知ることとなったような気がします。

目まぐるしく変化する世の中において、地方議会のあり方や役割は、どうあるべきなのか。模索しながら過ごす日々が、これからもしばらく続きそうです。

高原伸一